

中学地理プリント（過去問類似）

アジア州

名前

得点

/8

問1 東南アジアのベトナムでは、近年多くの日本企業が工場を建設するなど、急速に経済が発展しています。日本やタイなどの周辺諸国と比較した際、多くの製造業がベトナムを新たな拠点として選んでいる主な理由として、最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|---|--|
| 1. 熟練した労働者が豊富で、世界最先端の高度な技術開発が容易なため | 2. 周辺諸国に比べて労働者の平均賃金が安く、生産コストを抑えられるため | 3. 国内の市場規模が急速に縮小しており、余った製品を保管する拠点が必要なため | 4. 原材料となる天然資源が豊富で、エネルギー供給のすべてを国内で自給できるため |
|------------------------------------|--------------------------------------|---|--|

問2 マレー半島の南端に位置し、世界有数の人口密度を誇る都市国家についての説明として最も適切なものはどれですか。この国は東南アジア諸国連合（ASEAN）の創設メンバーであり、統計上、コンテナ取扱量が世界第2位となるほどの規模を持つ港を有しています。（2022年 東京都公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大型船が運んできた貨物を一度集約し、周辺諸国へ中継・配送するハブ港としての機能を持っている。 | 2. ライン川の河口に位置するユーロポートとして、ヨーロッパ州の物流の玄関口となっている。 | 3. 広大な国土と豊富な鉱産資源を背景に、鉄鋼業や化学工業などの重化学工業が輸出の柱となっている。 | 4. 乾燥帯に属する西アジアの拠点であり、原油の輸出に特化した積出港としての役割のみを担っている。 |
|---|---|---|---|

問3 東南アジアにおける宗教の広がりについて、インドネシアやマレーシアなど、主に南側の島々（島嶼部）で最も多くの人々が信仰している宗教はどれか。（2018年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|-------|----------|-----------|
| 1. イスラム教 | 2. 仏教 | 3. キリスト教 | 4. ヒンドゥー教 |
|----------|-------|----------|-----------|

問4 日本への輸出額がEUへの輸出額を上回っている東南アジアの国、インドネシアの宗教的・地理的背景について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2019年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 世界最大のイスラム教徒人口を抱える島国である | 2. 国民の約9割がキリスト教を信仰する多民族国家である | 3. 日本よりもヨーロッパ諸国との貿易額が常に大きい内陸国である | 4. 仏教徒が人口の大部分を占め、日本へは主に米を輸出している |
|---------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|

問5 東アジアの諸国の中で、2020年代の統計においてインターネット利用率が約97%ときわめて高く、主な輸出商品に機械類や自動車が含まれ、かつ輸出入のいずれにおいても中国が最大の貿易相手国となっている国はどこか、名称を答えなさい。（2024年 山梨公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|--------|------------|---------|
| 1. 大韓民国 | 2. インド | 3. オーストラリア | 4. メキシコ |
|---------|--------|------------|---------|

問6 タイやマレーシアでは、1980年代以降に工業化が推進されました。2015年時点の統計において、タイでは輸出額の約31.6%、マレーシアでは約40.3%を占めるまでに成長した、工業化を象徴する品目を選びなさい。（2019年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|---------|-------|-------|
| 1. 機械類 | 2. 天然ゴム | 3. 原油 | 4. 衣類 |
|--------|---------|-------|-------|

問7 APEC（アジア太平洋経済協力）が、加盟している国や地域の間で行っている活動の目的や内容として、最も適切な説明はどれですか。（2025年 滋賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|--|---|--|
| 1. 域内における貿易や投資の自由化を促進し、経済的な連携を強化すること | 2. 加盟国間で共通の通貨を導入し、中央銀行による一元的な金融政策を行うこと | 3. 軍事同盟を締結し、アジア太平洋地域の平和と安全を武力によって維持すること | 4. 加盟国間の国境を完全に廃止し、人々の移動を自由化する統合政府を作ること |
|--------------------------------------|--|---|--|

問8 日本企業のベトナムへの進出数は2015年の889社から2017年には1062社へと増加していますが、この現象の要因となった、東南アジア諸国の賃金水準に関する記述として正しいものを選びなさい。（2020年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. ベトナムの平均賃金は中国の約3分の1以下という極めて低い水準にあり、企業にとって低コストでの生産が可能であること | 2. ベトナムの平均賃金は中国と同等であるが、日本からの距離が近いことため輸送コストが大幅に抑えられること | 3. 東南アジア諸国では日本と同じ賃金水準での雇用が義務付けられており、労働環境が安定していること | 4. ベトナム政府が平均賃金を急激に引き上げたことで、労働者の意欲が高まり生産効率が向上したこと |
|---|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 周辺諸国に比べて労働者の平均賃金が安く、生産コストを抑えられるため	アジアの諸地域では、経済発展の段階に応じて労働賃金に差が生じています。ベトナムは、日本や既に経済成長が進んでいるタイなどの周辺国と比較して「平均賃金が安い」という特徴があります。製造業を中心とした企業は、製品の生産コストを低く抑えるために、このような安価で豊富な労働力を求めて工場を移転したり、新たに拠点を設けたりする「企業の進出」を積極的に行っています。
問2	答え 1 大型船が運んできた貨物を一度集約し、周辺諸国へ中継・配送するハブ港としての機能を持っている。	シンガポールは海上交通の要所に位置しており、自国の市場だけでなく、周辺の東南アジア諸国などへ荷物を中継する「ハブ港」としての役割を果たすことで経済を成長させてきました。国土が狭いため農業や資源産出には向きませんが、高度な港湾設備や自由貿易体制を整えることで、世界トップクラスの貨物取扱量を維持しています。
問3	答え 1 イスラム教	インドネシアやマレーシアでは、中世以降に海上交易を通じて伝わったイスラム教が広く信仰されています。特にインドネシアは世界で最もイスラム教徒の人口が多い国として知られています。なお、同じインドネシア国内でも観光地として有名なバリ島では、例外的にヒンドゥー教が信仰されています。
問4	答え 1 世界最大のイスラム教徒人口を抱える島国である	インドネシアは東南アジア諸国連合（ASEAN）の主要メンバーであり、国民の8割以上がイスラム教を信仰しています。これは世界で最も多いイスラム教徒人口です。また、鉱物資源やエネルギー資源の輸出を通じて日本と深く関わっており、統計上も日本への輸出額がEU向けの輸出額を大きく上回る傾向にあります。フィリピンなどはキリスト教徒が多い島国ですが、インドネシアとは宗教構成が異なります。
問5	答え 1 大韓民国	大韓民国は1970年代以降、急速な工業化を遂げてNIEs（新興工業経済地域）の一角として発展しました。現在は情報通信技術（ICT）の普及が非常に進んでおり、世界トップクラスのインターネット利用率を誇ります。産業構造としては、半導体などの電子機器を含む機械類や自動車が主要な輸出商品となっており、地理的に近く経済的結びつきが強い中国が最大の貿易相手国となっています。
問6	答え 1 機械類	1980年時点では、タイやマレーシアの主要な輸出品目は天然ゴムや原油、木材などの一次産品でした。しかし、その後の工業化によって輸出額全体が大きく伸びるとともに、輸出品目の内容も変化しました。2015年にはどちらの国でも機械類の輸出が最も大きな割合を占めるようになり、特に電子機器や電気機器、自動車部品などの工業製品が世界各地へ輸出されています。この変化は、東南アジアが「世界の工場」の一部として機能するようになったことを示しています。
問7	答え 1 域内における貿易や投資の自由化を促進し、経済的な連携を強化すること	APECは、加盟している国・地域の多様性を尊重しながら、経済的な結びつきを深めることを目指しています。具体的には、貿易の壁を低くすること（自由化）、通関手続きなどを簡素化すること（円滑化）、そして途上国への技術協力などを通じて、地域全体の経済成長を後押しする活動を行っています。通貨の統合や軍事的な協力は目的として含まれていません。
問8	答え 1 ベトナムの平均賃金は中国の約3分の1以下という極めて低い水準にあり、企業にとって低コストでの生産が可能であること	統計によれば、日本の平均賃金を100とした場合の指数は中国が31.0であるのに対し、ベトナムは8.5と、中国の3分の1を下回る低い水準にあります。このように、東南アジア諸国は中国と比較しても平均賃金が安価であるため、日本企業にとって製造コストを低く抑えられるメリットがあり、進出企業数の増加につながっています。